

[第6回目] 力の諸法則 2

《今日の授業の目標》

- ・力の法則のうちの基本的なものを理解する（作用点と向きにも注意）

○ 垂直抗力 \vec{f}_N (固い面から受ける。 常に面に垂直)

$$\circ \text{ 静止摩擦力 } f_F \leq \mu \cdot f_N, \quad \text{動摩擦力 } f'_F = \mu' \cdot f_N$$

○ 張力 \vec{f}_T (ひもなどが引く力 ひもに平行の向き)

学習到達目標（3）重力、バネの弾性力についての力の法則がわかる

次回予定 [第7回目] 運動方程式を解く 1：力がゼロの場合 (教科書 35~37 ページ)

レポート問題 第6回目 (右側の半分の解答用紙を切り取って提出しなさい)

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける！MKS 単位系で答えること！

A… 問1 ① 質量 $m = 45 \text{ [kg]}$ の人間に働く重力の大きさ F を数値で求めよ。

A … ② 弹性力の式（フックの法則）を書け。[教科書の式（6.1）]

B… ③ $k = 3.0 \text{ [N/m]}$ のばねを、自然長から 0.040 [m] だけ縮めた。ばねの弾性力 F_x を数値で求めよ。
問2 次の各問いに答えよ。

B… ① 水平面内に x 軸をとり、鉛直上向きを y 軸の正の向きにとる。物体と作用する重力 \vec{f} 、および座標軸を作図せよ。質量 m の物体に作用する重力 \vec{f} を成分 (f_x, f_y) の式で表せ。

B… ② 片方の端が固定されたばね定数 k のばねに、質量 m の物体を結ぶ。ばねが伸びる向きを z 軸の正の向きとし、自然長からのはねの伸びを z とする。ばねと物体、物体に作用する弾性力を作図せよ。原点と座標軸も作図せよ。物体がばねから受ける弾性力の z 成分 f_z を式で表せ。

B… 問3 次の各問い合わせについて、答えを数値で求めよ。 (粗い面=摩擦がある面)

① $m = 2.0 \text{ [kg]}$ の物体を天井からひもで静かにする。物体が受ける張力の大きさ f_T を求めよ。

② 粗い水平な床に、 $m = 10.0$ [kg] の物体を静かに置き、5.0 [N] の力で水平に押したが動かなかった。静止摩擦力の大きさ f_0 を求めよ。床と物体の間の静止摩擦係数を $\mu = 0.6$ とする。

③ 粗い水平な路面を、 $m = 1500 \text{ [kg]}$ の自動車が滑っている、このときの動摩擦力の大きさ f'_F を数値で求めよ。ただし、路面と自動車の間の静止摩擦係数を $\mu' = 0.4$ とする。

問 4. 水平な床の上に質量 $m = 5.0 \text{ [kg]}$ の物体を静かに置いた

P ① 物体に働く力を図に書き、重壟抗力の大きさ c を数値で求めよ。

C ⑧ 物体が床を押す力の大きさは F である。その理由を答へよ。

B… 問 5 天井から糸で質量 $m = 4.0 \text{ [kg]}$ の小物体を吊るし、さらに大きさ 29.4 [N] の力で水平に引くと解答

問6 ばねに $m = 0.40 \text{ [kg]}$ のおもりを静かにつるした。ばねは自然長から $x = 0.049 \text{ [m]}$ 伸びておもりは静止した。ばねの定数 k を数値で求めよ。

問7. 水平からの傾斜角が θ の斜面に、質量 m の物体を静かに置いたとして、静止した

B… ① 静止しているときの力のつり合い式を立て、垂直抗力の大きさ f_N と、静止摩擦力の大きさ f_F を求めよ。（ $m = \rho V$ を使う）

C… ② 静止摩擦係数を μ とする。傾斜角 θ を徐々に大きくしていくとき、ある角度 θ_m で物体が滑り始める。滑り始める直前での、物体の力のつり合い式を立てよ。(静止摩擦力の最大値は $\mu \cdot f_N$ である。) また、この方程式を解いて、 θ_m を求めよ。

＜予告＞ 次回「5/28（火）」に第1回中間テスト（授業の初めの20分）

閾数電卓を使用する。※間をあけて座ること（定期試験座り）

範囲：ベクトル、微分、単位、位置、速度、加速度、力学の3法則、力の諸法則（簡単なつり合い）

教科書 p.5~7, 10~12, 20~22, 27, 30~32 など

式(2.1), (2.3)の x 成分, 式(4.1), (5.3), (6.1)など

解答用紙(授業曜限) 学籍番号 _____

氏名 _____

数値で計算する問題は、答えにも必ず単位をつける! 指示がない限り MKS 単位系で答えること!

問1 ① $F =$

[] ② []

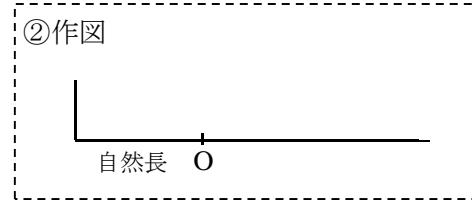
③ $F_x =$

問2 ① 作図

鉛
直
上
向
き

① $\vec{f} = \left[\quad , \quad \right]$

[]

② $f_z =$ 問3 ① $f_T =$ [] ② $f_F =$

[]

③

 $f'_F =$

[]

質量 m 問4 ① $f_N =$

[]

水平な床

②

問5

重力と水平に引く力を合成した力とつり合うから、

 $f_T =$

[]

天井

質量 m

29.4 [N]

問6 力のつり合いより

 $k =$

[]

問7 ① 斜面に垂直な方向と平行な方向、それぞれつり合い式を立てる。

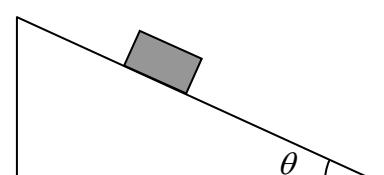
垂直方向: _____, 平行方向: _____

∴ 垂直抗力 $f_N =$ _____, 静止摩擦力 $f_F =$ _____② 物体が滑り始めるのは、静止摩擦力が最大値となったときだから、 $f_{F,\max} = \mu f_N$

垂直方向:

平行方向:

物体

∴ $\theta_m =$

☆このレポートをやるのに _____ 時間 _____ 分、

それ以外に力学 I の予習復習を _____ 時間 _____ 分した。